

# 2022年人権文化セミナー連続講座・第1回

## 浅草・弾左衛門の史跡フィールドワーク

2022年は新型コロナウイルスへの対策に努めつつ、フィールドワークを再開します。感染状況を見ながらの開催となりますので、状況によってはオンライン学習会に切り替えますことをご了承ください。

人権文化セミナー連続講座の第1回は、NCC 部落差別問題委員会の水野委員の案内で「浅草・弾左衛門の史跡フィールドワーク」です。事前学習では、幕末の弾左衛門の差別撤廃と近代の皮革・革靴産業の振興を中心に、部落とは何か、部落差別とは何か、どのように部落差別をなくすことができるかを考えます。

幕府の医師・松本良順や新撰組の近藤勇との交流。皮革職人に対する醜名除去や第二次長州戦争、戊辰戦争への出兵。8代将軍徳川吉宗の金納令の「穢多」呼称の差別記載に対する6代弾左衛門の町奉行所への抗議の周知。

150年前の被差別部落出身者の祖先が部落差別に対してどのような抗議をし、どのような自尊感情を持って差別と向き合ったのか、現代の部落差別をなくす人権教育の内容を具体的に考えます。

日時 2022年5月28日(土) 10時～16時

場所 日本聖公会 浅草聖ヨハネ教会 (台東区蔵前2丁目7-6)

交通 都営地下鉄浅草線：蔵前駅 徒歩3分

参加費 1000円(資料代) 定員 10人 (注) 昼食代・バス代は参加者の自弁となります。

申し込み NCC 部落差別問題委員会へ名前、所属、住所、電話、メールを明記してメールで [nccbdic@gmail.com](mailto:nccbdic@gmail.com) へお申し込みください。

フィールドワーク(マスク着用、検温・消毒、連絡先記入必要)

案内 水野松男 (NCC 部落差別問題委員会)

10:00 事前学習(日本聖公会 浅草聖ヨハネ教会)

12:00 昼食

昼食後：フィールドワーク(都バスで移動)

- ① 弾左衛門役所・軍靴工場跡
- ② 弾左衛門墓所
- ③ 沖田総司終焉の地
- ④ 皮革産業資料館
- ⑤ 紙洗橋
- ⑥ 半助地蔵
- ⑦ 回向院・非人供養塔・観臟記念碑
- ⑧ 延命寺・延命地蔵

16:00 終了 / 南千住駅近くの延命寺で解散



皮革産業資料館



延命地蔵



観臟記念碑



13代・弾左衛門



石垣元七



松本良順



近藤勇



甲州勝沼の戦い(戊辰戦争)

参考図書①「弾左衛門とその時代」(河出文庫) 文庫 塩見 鮮一郎(著) \* 近世社会における長吏や非人の社会的役割 2章 弾左衛門という制度(14P)～3章 弾直樹の生涯(小伝)(111P) ②「松本順自伝・長与専斎自伝」(東洋文庫 386) \* 13代弾左衛門と幕府の御典医・松本良順・新選組局長・近藤勇との出会い(60P-68P) ③「皮革産業沿革史・上巻」皮革産業沿革史編纂委員会 編 東京皮革青年会 \* 弾直樹の製革・製靴業の創設(123P-139P) ④「部落の歴史像—東日本から起源と社会的性格を探る」藤沢 靖介 \* 戦国時代の皮革生産者の社会的役割、長吏呼称の意味(33P-48P) \* ①は書店。②～④は都立図書館。

主催 日本キリスト教協議会 部落差別問題委員会